

社会資本総合整備計画 地域住宅計画

あ お も り け ん じ ゅ う た く け ん ち く ぶ つ あ ん ぜ ん せ い こ う じ ょ う だ い よ ん ぎ
青森県における住宅・建築物の安全性の向上(第四期)
(令和8年1月策定)

あ お も り け ん あ お も り し ひ ろ さ き し は ち の へ し く ろ い し し ご し ょ が わ ら し み さ わ し む つ し つ が る し ひ ら か わ し ひ ら
青森県、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、平
ないまち い ま べ つ ま ち ふ か う ら ま ち ふ じ さ き ま ち い た や な ぎ ま ち つ る た ま ち な か ど ま り ま ち の へ じ ま ち よ こ は ま ま ち と う ほ く ま ち ろ っ か し ょ む
内町、今別町、深浦町、藤崎町、板柳町、鶴田町、中泊町、野辺地町、横浜町、東北町、六ヶ所
ら お お ま ま ち さ い む ら さ ん の へ ま ち た っ こ ま ち は し か み ち ょ う 、 し ん ご う む ら
村、大間町、佐井村、三戸町、五戸町、田子町、階上町、新郷村

令和8年1月

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月22日

計画の名称	青森県における住宅・建築物の安全性の向上（第四期）									
計画の期間	令和08年度 ～ 令和12年度（5年間）								重点配分対象の該当	
交付対象	横浜町, 大間町, 青森県, 青森市, 弘前市, 八戸市, 黒石市, 五所川原市, 三沢市, むつ市, つがる市, 平川市, 平内町, 今別町, 深浦町, 藤崎町, 板柳町, 鶴田町, 中泊町, 野辺地町, 東北町, 六ヶ所村, 佐井村, 三戸町, 五戸町, 田子町, 階上町, 新郷村									
計画の目標	『住宅・建築物の耐震化による防災・安全対策を行うことにより、安全で安心できる住まい・まちづくりを実現する。』									
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,310	A	1,309	B	0	C	1	D	0
効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)										0.07 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8当初		R12末
1	公営住宅長寿命化対策の達成割合 各市町村の公営住宅長寿命化計画の事業実施状況をもとに算出する。 (長寿命化達成率) = (計画期間内における長寿命化計画に位置付けられた建替、改修事業等実施戸数) / (計画期間内における長寿命化計画に位置付けられた建替、改修等予定戸数)	0%	%	100%
2	青森県における耐震性の確保さてた住宅の割合 住宅土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数)	86%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
※定量的指標の住宅の耐震化率の最終目標値「100%」＝「おおむね解消」※国土強靱化計画に基づき実施される要素事業：A15-003、A15-004、A16-008、A16-009、A16-010、A16-011、A16-013、A16-014、A16-015、A16-016、A16-017、A16-018、A16-019、A16-020、A16-021、A16-022、A16-023、A16-050、A16-051、A16-053、A16-054												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-050	住宅	一般	五戸町	直接	五戸町	－	－	住宅・建築物安全ストック形成事業	木造住宅耐震診断	五戸町	■	■	■	■	■	3		－
	A16-051	住宅	一般	五戸町	直接	五戸町	－	－	住宅・建築物安全ストック形成事業	ブロック塀等安全確保事業	五戸町	■	■	■	■	■	6		－
	A16-052	住宅	一般	田子町	直接	田子町	－	－	住宅・建築物安全ストック形成事業	木造住宅耐震診断	田子町	■	■	■	■	■	1		－
	A16-053	住宅	一般	階上町	直接	階上町	－	－	住宅・建築物安全ストック形成事業	木造住宅耐震診断、木造住宅耐震改修	階上町	■	■	■	■	■	6		－
A16-054	住宅	一般	新郷村	直接	新郷村	－	－	住宅・建築物安全ストック形成事業	木造住宅耐震診断	新郷村	■	■	■	■	■	1		－	
A16-055	住宅	一般	新郷村	直接	新郷村	－	－	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震改修促進計画の改定	新郷村	■					4		－	

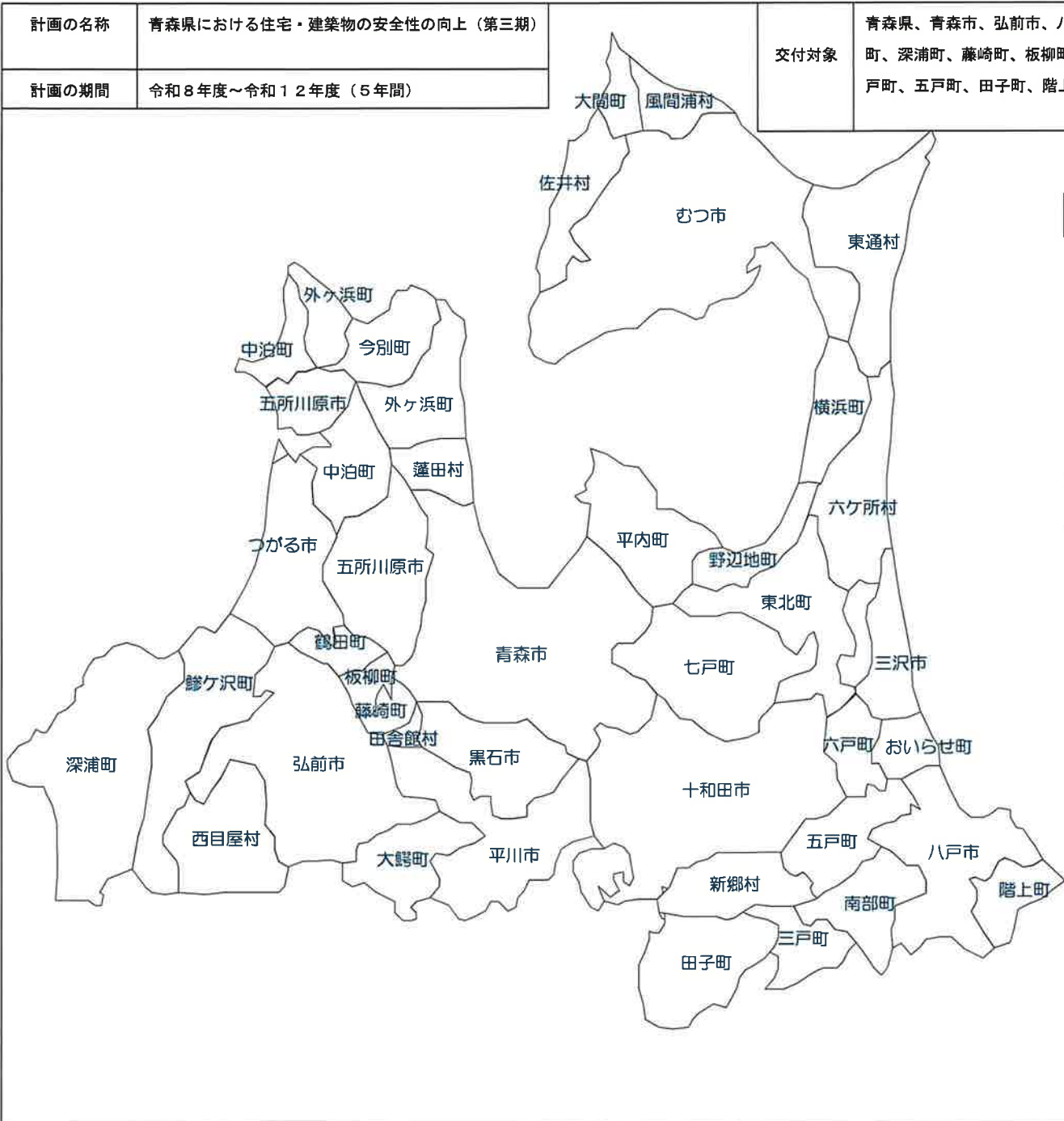
事前評価チェックシート

計画の名称： 青森県における住宅・建築物の安全性の向上（第四期）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ★①計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ★②地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 ★③地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 ★④関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ⑤緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 ⑥数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ★①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ★②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の実施に当たり、福祉施策等との連携が図られている。	
II. 計画の効果・効率性 ⑤事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている。	
II. 計画の効果・効率性 ⑥事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
II. 計画の効果・効率性 ⑦地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
II. 計画の効果・効率性 ⑧地域再生計画に地域住宅交付金の活用についての記載をしており、内閣総理大臣の評価を受けている。	
III. 計画の実現可能性 ★①事業熟度が十分である。	○

[illegible]

(参考様式 3)

計画の名称	青森県における住宅・建築物の安全性の向上（第三期）		交付対象	青森県、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、平内町、今別町、深浦町、藤崎町、板柳町、鶴田町、中泊町、野辺地町、横浜町、東北町、六ヶ所村、大間町、佐井村、三戸町、五戸町、田子町、階上町、新郷村
計画の期間	令和 8 年度～令和 1 2 年度（5 年間）			

A15 地域住宅計画に基づく事業

○交付対象 : 横浜町、大間町

○事業内容 : 公営住宅等整備事業

○事業期間 : R 8 ～ R 1 2

A16 住環境整備事業

○交付対象 : 青森県、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、平内町、今別町、深浦町、藤崎町、板柳町、鶴田町、中泊町、野辺地町、東北町、六ヶ所村、佐井村、三戸町、五戸町、田子町、階上町、新郷村

○事業内容 : 住宅・建築物安全ストック形成事業

○事業期間 : R 8 ～ R 1 2